

日 時 : 2015 年 6 月 18 日(木) 13:00 ~ 17:00

場 所 : 塗料報知新聞社 会議室

出席者 : 分科会長 : 窪井要((有)久保井塗装工業所)、

副分科会長: 内山貴織(東和酵素株)、高橋大(株三王)

幹 事 : 平野克己(日本塗装機械工業会)、有馬弘純(塗料報知新聞社)、

石井信行(大塚刷毛製造株式会社)、稲田建(株式会社花菱塗装技研工業)、

魚谷英未(株アースクリーンテクノ)、岡田久佳(株式会社岡久)

アドバイザー: 片山真司(J&Sエンジニアリング株)

ゲ ス ト : 鬼頭浩二(旭エレクトロニクス株)、河本謙一(株小泉塗装工業所)、

小林利紀(日本シービーケミカル株)、須田威志(株豊田自動織機)、

高畑和幸((有)シーティータカハタ)、望月徳三(東京ガスケミカル株)、

吉野和彦(株明治機械製作所)、渡邊勇太(城南コーテック株)、

葛西志耕(関東経済産業局)、新井俊広(埼玉県環境部大気環境課)、

中川洋 小川智江(東京都環境局環境改善部化学物質対策課)、

根來千馨(首都圏産業活性化協会)

事 務 局: 藤井謙二郎(塗料報知新聞社)

24 名 敬称略

***** 議 題 *****

1. 分科会長挨拶 (窪井)

当分科会は有志の集まりで知見を集めて課題を解決してきました。会運営のため会費制となりますが、この会の本質は変わりません。今回、メキシコでのデータも発表します。ある塗装工場の応援でフィリピンへも行きます。限りある資源を大切に使うことは日本だけでなく世界共通の課題と認識しています。

2. 初参加者挨拶

首都圏産業活性化協会 販路開拓・海外展開部 副部長 根來千馨

日本シービーケミカル株 営業三部 副課長 小林利紀

(株)豊田自動織機 生産技術部溶接塗装技術G SS 須田威志

関東経済産業局 地域経済部地域振興課 葛西志耕

城南コーテック株 常務取締役 渡邊勇太

3. 議題

①定款、内規の説明(平野、窪井、高橋)

一昨年9月に当会が発足後、塗装の地位向上や環境対策のため活動を続けているが、対外的に当会の活動をPRし当会を一団体として正確に理解していただくために今回定款および内規を作成した。定款については5月13日の総会にて承認され、重要ポイントは前回、前々回の分科会で発表した通り。今まで関係者のボランティアと緩やかな括りの中で活動してきたが、今回より会費を徴収することとなった。具体的には下記の通り内規に取りまとめた。

国際工業塗装高度化推進会議 内規

【会員資格と区分】

工業塗装の地位向上に関係する団体又は個人で幹事会が認めるもの

団体会員	団体	個人会員	団体、企業に所属していない方
法人会員	企業	特別会員	行政・学術・学生・アドバイザー・相談役

【会費】

IPCO 会計年度開始月に 1 年分の会費を徴収する。年度途中入会の場合、入会月から会計年度終了月までの会費を入会月に徴収する。

	会費(一口/月)
団体会員	¥10,000
法人会員	¥5,000
個人会員	¥1,000
特別会員	¥0

【会員特典】

会員の分科会への出席人数制限と派遣講演者制限は以下の通り。

会員が主催または後援するセミナー等に講師派遣を依頼する際は講演費を下記人数を上限として免除する。ただし、IPCO 主催のセミナー等の場合はこの限りではない。

	分科会出席人数制限(1回につき)	派遣講演者数(年間)
団体会員	3	5
法人会員	2	2
個人会員	1	0
特別会員	1	0

【講師派遣】

講師派遣の際の費用請求は下記を原則とする。

交通費	実費	エコミー、一般車両使用
宿泊費	実費	ビジネスホテル程度 10,000 円迄
講演費	派遣先規定に準じる	派遣先規定に準じる
その他	実費	資料作成等

②セミナー報告

②-1 計画中のセミナー(内山 稲田)

中四国セミナー

香川県丸亀市付近で開催を予定。

九州セミナー

9月9、10日に宮崎市内で開催する予定。

CEMA シンポジウム

IPCO として 1.5 時間の枠、3~4 人の講演を予定。

ASTEC2016(展示会)参加

来年 1 月 26~29 日に開催。IPCO として本年同様 2 コマを予定している。

1 社単独で参加した場合 1 小間(約 3m × 約 3m)で 50 万円程度費用がかかる。それを共同出展で 10 万円程度に抑え多くの会員の出展の機会としたい。

その他、東北、関西からもお誘いを受けている。日程的に来年度開催で検討したい。

②-2 セミナー報告 長野セミナー(魚谷)

5 月 22 日(金)、(株)NCC 様主催で開催。田村、内山、魚谷の 3 名が講演。

聴講者: 138 人 長野県のほか、岐阜県、新潟県、群馬県などからも参加。

②-3 直近のセミナー 東京都環境局 VOC 対策セミナー(高橋)

東京都環境局主催 VOC 対策セミナーが 7 月 31 日(金) 都民ホールで開催される。IPCO からは田辺塗工所 田辺社長、三王 高橋 が講演する。本日は田辺社長欠席のため、高橋の原稿をもとに意見交換を行った。

埼玉県より、毎年11月に開催される VOC セミナーへの講演依頼あり。
11月18日(水) 浦和コルソホールで開催。

③環境技術分科会

(株)豊田自動織機 生産技術部溶接塗装技術G SS 須田威志

(株)豊田自動織機は車両、カーエアコン用コンプレッサ、フォークリフト、繊維機械などを製造。
排水、化成被膜など関心のある課題があり、広く意見を取り込みたい。
IPCO メンバーで可能な限り協力することとした。

④その他

④-1旭エレクトロニクス(株) (鬼頭)

6月24~26日に東京ビッグサイトで開催される 3D&バーチャルリアリティ展に出展。
建機シミュレータ、溶接教育訓練システム、塗装教育訓練システム、ロボット塗装シミュレータなどの
デモンストレーションを行う。すでに造船業界大手5社で採用されている。

④-2メヒコに行ってきました 2 (窪井)

メキシコでの塗装指導の指導後のデータをいただいた。
不良率(直行率) 直行率は 74.3%(1/15)から 81.1%(4/15)に 6.8 ポイントあがった。
手直し(ホリッシング)後は 90.36 製品として出荷できるようになった。
ピアノブラック塗料は使用量が 15gから 9gに減少(塗料削減率 40%)

④-3日本塗装技術協会より (有馬)

7月17日(金)に日本ペイントにおいて「No Headache Line を目指して Part2」と題して本年度第1回
の講演会を行う。IPCOからは内山氏が「ドライアイスブラストによる塗装ラインの洗浄」で講演。

④-4(株)サトー デジタルマーク(内山)

前回プレゼンのあった(株)サトー デジタルマークは、小泉塗装工業所で試験運用を開始する。

④-5CO2 削減について(片山)

世界でどのような対策をされているのか、ヨーロッパの進んだ技術など次回片山氏のほうで取りま
とめて発表することとなった。

※次回分科会開催予定

第11回環境技術分科会 2015年8月19日(水) 13時 ~ 17時 塗料報知新聞社 会議室

————— 以 上 —————